

第八十一回 帝國議會 貴族院 商工經濟會法案特別委員會議事速記錄第三號

昭和十八年二月二日(火曜日)午前十時八分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開會致シマス、チヨコト議事進行

ニ付テ御諮詢致シタイト思ヒマス、商工經濟會法案モ、モウ大分質疑ヲ重ネテ參リマシタノデ、如何デゴザイマセウカ、山隈君ハ委員外カラノ此ノ法案ニ對シテノ質問デゴザイマスガ、オイデニナリマシタカラ山隈君ニ御願ヒ致シテ、其ノ後ハ商工組合法案及ビ同中央金庫法案ニ移ツテ行キタイト思ヒマスガ、ドウゾ左様御承知置キヲ願ヒマス

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○男爵八代五郎造君 極メテ簡單ナコトデゴザイマスガ、商工經濟會法案ニ付テ質問致シタイ

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ八代君カラ御願ヒ致シマス

○男爵八代五郎造君 極メテ簡單ナコトデゴザイマス、此ノ商工經濟會ノ役員ノコトニ付テ質問致シタイト存ジマスガ、先日來大臣竜ニ政府當局カラノ御説明ニ依リマスト、機構ヨリモ人物本位デ行クト云フ御意向デゴザイマシタガ、是へ至極御尤モノコトデ、誰モ異論ノナイコトダト存ジマス、然ラバ其ノ人物ト云フモノハ如何ナル人物デアルカト云フコトニ付テ、何カ具體的ノ標準ノヤウナモノデモ御持チニナッテ居リマセウカ、例ヘバ頭副會頭ニナルベキ人ハ、ドウ云フ經歷ノ者デ、ドウ云フ年輩ノ人デアルカ、社會的ニドウ云フ資格ヲ持ッ

テ居ル人デアルカト云フヤウナコト、殊ニ理事長ノ如キニ至ツテハ非常ニ重イ役目ノ地位ト思ヒマスルガ、之等ニ就任スル人ノ

資格デゴザイマスガ、具體的ニ申シマスレバ、產業部面ノ官吏ヲ何年勤メタ方デアル

トカ、ドウ云フ經歷ノ人デアルトカ云フヤウナコトヲ、具體的ニ其ノ法文ノ中ニ織込

ム必要ハ勿論ナカラウト思ヒマスルケレドモガ、實行スル上ニ於テ何カサウ云フ豫定

サレテ居ル資格ニ關スルコトガゴザイマシタラバ、ソレヲ御説明願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(神田遷君) 御話ノ如ク此ノ商

工經濟會ニ於キマシテハ、幹部ニナリマス人ノ人選ト云フコトハ非常ニ重要な問題ト考

ヘテ居ル譯デゴザイマシテ、會頭副會頭ニ

當リマス人ハ、其ノ地方ニ於キマス產業經濟ニ

開シマシテノ業界ニ於ケル一流ノ方ニ御願

ヒシタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル譯デゴ

ザイマス、徳望モアリ、又經驗カラ言ヒマ

シテモ、產業經濟ニ從來携ツテ居ラレテ、其

ノ地方ニ於キマシテハ、產業經濟ノ大御所ト

謂ハレルヤウナ方ガ會頭副會頭ニ出テ戴ク

ト云フコトヲ考ヘテ居リマス、理事長ノ方

リ、且德望ノアル人ガ出テ戴クコトヲ希望致シマスケレドモ、主トシテ專心商工經濟地位ト思ヒマスルガ、之等ニ就任スル人ノ

資格デゴザイマスカ、ソレヲ伺ヒ

テ、サウ云フ風ニ自分ノ業務ヲ捨テ、專心

會ノ事務ヲ切廻シテ戴カナケレバナラヌノ

ヤル譯ニモ行カヌト云フヤウナ事情モ、此

ノ理事長ニ付テハ起ツテ來ルグラウト思ヒ

マス、從ヒマシテ此ノ理事長ニ當リマス人

ハ、或ハ從來大學教授等デ產業經濟ニ關

シマス仕事ヲ研究シテ居タ方デアリマス

トカ、又今迄產業經濟ノ仕事ヲシテ居ツテ、

今ハ特ニサウ云フ忙シイ仕事ヲ他ニ持ツテ

居ラレス、サウ云ツタヤウナ方ガ選バレルノ

デハナイカト云フ見當ヲ付ケテ居ル譯デア

リマス、併シ之モ出來得ベクンバ、先程申

上ゲマシタヤウニ業界ノ方ノ方ガ結構ナノ

デゴザイマスケレドモ、恐ラク是ハ仕事ノ

性質上、此ノ仕事モ相當忙シイノデ、サウ

カソコニ内規的ノモノデ一ツノ制限ノヤウナモノヲ御置キニナリマスカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(神田遷君) 此ノ商工經濟會ノ性質上、先程申シマシタヤウニ會頭トカ副會頭トカサウ云ツタモノニ、役人ヲ辭メテ直グニ

サウ云フコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、從ヒマシテサウ云フコトヲ別ニ法律ニ

書クト云フ必要モナイト云フ位ノ問題ト考

ヘテ居ル譯デアリマス、實際問題トシマシテモ、斯ウ云フコトヲチヨツト想定ハ出來

ナイ問題カト思ヒマス、唯其ノ理事ノ方ニ

付キマシテハ、之モ只今私共サウ云ツタ人ガ

入ルノガ適當ト云フコトハ…必ズシモ役人ヲ辭メタ人ガ直グニ理事ニ入ルコトが適當

デアルトハ考ヘテハ居リマセヌガ、併シ是モ理事ノ中ニハ、昨日モ御説明申上ゲマシ

タヤウニ業界カラ出テ其ノ經濟會ノ仕事ニ

携ハル理事ト、專心ニ商工經濟會ノ寧口事務局ノ運營ド云フ意味カラ專任ノ理事ヲ選

ブ、經驗アル人カラサウ云フ人ヲ選ブト云

フモノモアル譯デゴザイマシテ、サウ云ツタ方面ニ付キマシテハ或ハ特ニ從來ノ官廳

ノ經驗アル人ガ入ツタ方ガ宜イト云フコト

デ、商工經濟會ノ方カラ希望ガアリマスレバ御推薦シナイコトモアリマセヌケレドモ、

之ニ付キマシテ特ニ監督上ノ必要其ノ他カラ役人ヲ此處ニ入レナケレバナラヌト云

フ理由ハ全然アリマセヌノデ、サウ云ツタ意

味ニ於テ役人ヲ辭メタ者ヲ此處ニ嵌メ込ムト云フコトハ毛頭考ヘテ居リマセヌ、唯、今申上ゲマシタヤウニ商工經濟會ノ方カラサウ云ツタ經驗アル人ガ欲シイト云フ御話。デモアリマスレバ、是ハ是非ナイコトデアリマスケレドモ、役所ノ方カラ積極的ニサウ云フコトハ致シマセヌ

○男爵八代五郎造君 私ノ質問ハ終リマシタ
○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマスカ

○委員外議員(山隈廣君) 昨日ニ引續キマシテ、一二三御尋ネシタイト思ヒマス、經濟會ノ性格ニ付キマシテハ若干疑ヲ差構ンデ居ラレル方モアルヤウデアリマスルカラ、法文上明白デアルトハ存ジマスルケレドモ、念ノ爲ニ一應御尋ネシタイト思ヒマス、經濟會ノ目的ハ本法ノ第四條ニ記載サレテアリマスル如ク、總テ當該地區内ニ於ケル產業經濟界ノ統制、運用、整備、改善向上、僅カニ地區内ト云フコトガ書イテナインハ第四號ノ「產業經濟ニ關スル調査及研究」、故ニ此ノ經濟會ト云フモノハ當該地區内ノ產業經濟ニ協力ヲスルノデアッテ、中央ノ經濟及「ブロック」内ノ經濟ト云フコトニ重點ヲ置カナイモノデアルト解セラル、モノニアリマス、從ツテ先日中山委員ノ御尋ネニナリマシタル場合ニ依リマスルト統制ニ關シマシテ當該地區内ノミデハ統制ノ付キ得ナイナ、斯ウ云フコトヲ思フノデアリマスガ、ナル點ニ於ケル調査研究、斯ウ云フ趣旨ニ調査研究ニ政シマシテモ、其ノ當該地區内ノ產業經濟ノ向上發展、若シクハ統制ニ必要制ガ及バナケレバ地區内ノ統制ヲ完斐シ得ナイ、斯ウ云フコトヲ思フノデアリマスガ、

解スルヤウニ思フノデアリマス、念ノ爲ニ一應其ノ性格ヲ明白ニシタイト思ヒマス○政府委員(神田運君)此所ニ産業經濟ニ關スル調査及び研究トアリマスガ、はハ非常ニ廣イ意味デアリマシテ、必ズシモ當該地區内ト云フコトニハ限ツテ居ラナイ、大體此ノ考ヘ方トシマシテハ、第四條ノ一ト二ニ統制ニ關シマス協力デアルトカ、或ハ産業經濟ノ運營又ハ整備ニ關スル連絡ト云フヤウナ事項ニ付キマシテハ、是ハ今迄ノ商工會議所ニナイ使命ヲ新シク附加ヘラレタモノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ大臣カラ御説明申上ゲタ通リデアリマス、三、四以下ニ付キマシテハ、是ハ現在ノ商工會議所ガヤッテ居ルコトデアリマシテ、ソレヲ言葉ヲ簡單ニ致シマシタケレドモ、總テ之ヲ包含シテ居ル點デアリマス、從ヒマシテ全體ノ事業カラ見マスレバ、今迄商工會議所ガヤッテ居リマシテ、新シク其ノ外ニ此ノ四條ノ一ト二ニアリマスヤウナ重要ナ仕事ガ加ヅタト、斯ウ云フ風ニ解釋願ヒマスト非常ニハッキリスルノデハナイカト考ヘル譯デアリマス、殊ニ此ノ産業經濟ニ關シマス調査研究ニ付キマシテハ、當然當該地區ダケノ問題デナク、モット廣ク研究シナケレバナラヌ事項ト考ヘル譯デアリマシテ、從ヒマシテ後ノ項ニ出テ參リマス主務大臣ガ商工經濟會ニ諮詢致シマス事項、並ニ商工經濟會カラ廣ク産業經濟ニ關シマシテ諮詢ニ應ジ、又モ、必ズシモ當該地區内ノ産業經濟ニ關スル事項トハ限ツテ居ラナイノデアリマシテ、主務大臣ニ建議致シマス事項ニ付キマシテ建言シ得ル、斯ウ云フヤウナ力モ與ヘテ居

ル譯デアリマシテ、商工經濟會ト致シマシテハ、サウ云々タ事項ニ付キマシテハ、當該地區ト云フコトニ制限セラレズニ廣ク爲シ得ル、併シ其ノ重點ハ矢張リ當該地區ノ問題ガ中心ニナル事項ニハ違ヒアリマセヌケレドモ、ソレダケニ法律上ハ限ツテ居ラナイト云フコトニ御承知願ヒマス

○委員外議員(山隈康君) 商工省ノ方々カラ伺ヒマスル所ニ依リマスルト、當初經濟會ヲ御立案ニナリマスル際ハ、道府縣ト云フコトデナクシテ、寧ロ廣ク經濟「ブロック」間、即チ全國ヲ七ツ若シクハ八ツニ分ケテヤリタイ、併シナガラ從來道府縣ニ幾多ノ經濟商工會議所ガ存在シテ居ルノデアリマシテ、ソレヲ歴史的ニ考ヘテ見テ、先ヅ道府縣ヲ單位トスル地域ニ依ッテ會議所ヲ設置シタイ、斯ウ云フヤウニ承ッテ居リマシタガ、果シテ左様ナ御方針デアツカドウカト云フコトヲ一應承リタイト思ヒマス

○政府委員(神田選君) 本案ヲ得マス経過ニ於キマシテ、御話ノヤウニ役所ノ部内ニ於キマシテモ、之ヲ府縣單位ニスベキカ、又モウ少シ大キナ經濟「ブロック」デ施行スベキカ、即チ關東地區トカ、關西地區トカ云フヤウナ範圍デ商工會ヲ設ケルカト云フコトニ付キマシテハ、實ハ相當議論ヲ致シタノデアリマス、而シテ本案ノヤウナ結論ヲ得マシタ理由ハ、今御話ノヤウニ從來ノ經過カラ來タノデハナクシテ、此ノ商工經濟會ト云フモノノ使命ガ、先般來大臣カラモ屢々申上ゲテ居リマスルヤウニ、所謂官民協力、官民ノ總力ヲ此ノ機關ヲ通ジテ擧げテ行クト云フコトヲ本體ト致シテ居リマスモ屢々申上ゲテ居リマスルヤウニ、所謂官民協力、官民ノ總力ヲ此ノ機關ヲ通ジテ擧げテ行クト云フモノト常ニ表裏一體ニナ

ル動キヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フコト
ガ非常ニ重點ニ考ヘラレタ譯デアリマス、
處デ現在ノ行政區劃ト云フモノハ、御承知
ノヤウニ府縣デアリマシテ、數府縣ヲ合セ
マシタ行政單位ト云フモノハ、鐵道デアリ
マストカ、遞信デアリマスルトカ、鑛山ト
カ、サウ云ツタモノハアリマスクレドモ、產
業經濟ヲ綜合致シマシタ行政官廳ハゴザイ
マセヌ、從ツテ經濟「ブロック」デ此ノ商工會
ヲ搆ヘマシテモ、ソレニ即應シ表裏一體ヲ
成スペキ行政官廳ト云フモノガ適當ナモノ
ガ存在シナイ、斯ウ云フコトカラ考ヘマシ
テ、只今ノ行政組織ノ上カラ府縣ニ依ルヨ
リ仕方ガナイ、斯ウ云フヤウナモノガ出來マシタ場
合ニ、更ニ商工會ノ區域ヲ更ニ發展スペキ
カドウカト云フ問題ニ付キマシテハ、モウ
一度考究シナケレバナラヌ問題デハナイカ
ト思ヒマスガ、少クトモ現狀ニ於キマシテ
ハ、道府縣ニ依ラザルヲ得ナイ、斯ウ云フ
所カラ結論ヲ得タノデアリマス

云フコトガ極メテ必要デアル、是ハ多年市當局及ビ市ニ關係ノ有ル者カラ政府ニ進言ヲシテ居ッタノデアリマス、此ノ趣旨カラ致シマスト、各種ノ産業團體ハ、昨日モ申上ゲマスル如ク統制令デアルトカ、又組合法ニ於ケル統制ニ關スルコトハ一絲素レズ極メテ周密ナル規定ヲ設ケラレテ居ルノデアリマスカラ、市長ガ其ノ間ニ於ケル措置ハ、蓋シ横ノ連絡ニ關スル點ガ主デアルウト存ズルノデアリマス、又從來各都市ガ要望致シマシタ點モ、横ノ連絡ニ依リマシテソレニ協調シ、統制シテ行キタイ、斯ウ云フ趣旨カラ出テ來タノデアリマス、市長ノ措置權ト會議所ノ仕事ト云フモノガ、何ダカソコニ衝突スルヤウナ嫌ヲ感ズルノデアリマス、會議所ガ爲ス各種團體ノ統制ニ付テ、或ハ横ノ連絡ノ協調ト云フコトヲ除キマシテハ、恐ラクハ市長ノ各種團體ノ綜合的措置ニ關スル行爲ハナイト存ズルノデアリマスカラ、一應伺ヒタイ

○政府委員(神田選君) 市ト本商工經濟會

トノ關係ニ於キマシテハ、市ニ付キマシテモ、大體市ハ縣ノ下ノ機構トシマシテ、色々產業經濟ニ付キマシテモ綜合的ノ運營ヲスル譯デアリマスガ、是ハ矢張リ市ニ付キマシテモ一體縣ト同様、此ノ公ノ機關デアリマス市ノ力ダケデ、假ニ市ニ權限ヲ持タセマシテモ、現在ノ非常ニ強力ニ而モ複雜ニ動カナケレバナラヌ戰時體制ニ於キマンテハ、此ノ力ダケデハ十分ノ運營ハ出來ヌト思ヒマス、又民間團體デアリマス此ノ強力味ヲ以テ市長ノ爲ス仕事ニ當嵌メルノハ、シマシテ、其ノ上層ニ於キマシテ縣ト「タイ

ト云フモノトガ密接ニ協力シ合ヒマシテ、茲ニ總力ヲ發揮スルト云フヤウナモノガ市ニ當ル所ニ設置セラレル譯デアルト考ヘマスノデ、此ノ支部ノ活動ト云フモノト市役所ノ活動ト云フモノトガ密接ニ協力シ合ヒマシテ、付キマシテハ内務省トモ話合ッテ居ル譯デアリマス、此ノ點ニスコトヲ想定致シテ居リマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ内務省トモ話合ッテ居ル譯デアリマス

○委員外議員(山隈康君) 御説明カラハチヨット了解致シ兼ネマスガ、縣ハ商工經濟團體ニ對シマシテ行政權ヲ有シ、行政上ノ施策ヲ爲シマスルカラ、其ノ行政上ノ施策ニ對シマシテ經濟會ガ之ニ協力スルト云フコトハ諒承致シマス、併シナガラ市ノ有スル此ノ處置ト云フモノハ行政權ガナイ、即チ會議所ノヤウニ其ノ間ニ立ツテ宜シク世話ニスル、ソレデ世話ガウマク行カナイ時ハ行政權ノ發動ヲ縣廳ニ求メル、縣ノ監督官廳ノ措置ヲ請フコトヲ得ルト云フ規定ニナツテ居ルノデアリマスカラ、市ニ行政權ガアレバ、其ノ行政權ノ施行ニ依ツテ會議所ノ協力ヲ求ムルコトモ想定シ得ラレルノデアリマスケレドモ、行政權ヲ持タナイ市長ノ仕事ト云フモノハ、其ノ間中ニ立ツテ然ルベク奔走周旋ヲスルト云フノニ止マルノデアリマスカラ、其ノ仕事、其ノ使命ト云フモノハ會議所ト少シモ變ラヌノデハナイカ

ト、實際問題トシテ左様ニ考ヘルノデアリマス、縣ノ行政施策ニ協力ヲスルト云フ意味ヲ以テ市長ノ爲ス仕事ニ當嵌メルノハ、多少其ノ當ヲ得ナイヤウナ感じガ致シマス

○委員外議員(山隈康君) 益々疑惑ヲ増ス譯デアリマスガ、最後ニ一言申添ヘテ此ノ件ニ關スル私ノ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

ト云フモノトガ密接ニ協力シ合ヒマシテ、茲ニウマク調整スルト云フコトガ必要ナノマスルト、市ト經濟會ガ見解ガ違フカラ少シ惡カツタノデ、誤解ガオアリヂナイヤト思ヒマスカラ、更ニモウ一度申上げテ見方アルノガ適當ダ、斯ウ申上ゲタ積リデハナイノデアリマシテ、市方ヤリマス仕事ニ付キマシテモ、業界ノ色々經驗ナリ實情カラ見マシテ、斯ウヤルベキガ適當デアルト云フコトデ、市ガ色々仕事ヲシマスモノニ對シマシテモ、此ノ商工經濟會ト云フモノガ或程度ソコニ參畫シマシテ、市ノヤリ方等ニ付テ、市ノ行ヒマアルベキガ適當デアルト云フコトデ、市ガ

要ガ一面ニアリマスルト共ニ、又商工經濟市ノ方面カラ見マシテ、斯ウシテ貰ヒタイ、アヘシテ貰ヒタイト云フヤウナ要望モアルアラウト云フコトヲ先ヅ申上ゲタ積リナント存ジマス、其ノ間ニウマク之ヲ連繫致シマシテ、協力シテ行クト云フコトガ必要デアラウト云フコトヲ先ヅ申上ゲタ積リナント存ジマス、更ニ只今ノ御質問デ私モハッキリシテ參リマシタガ、仕事ガ兩方「ダブ」ルヤウナ點ガアリハシナイカ、斯ウ云フ御質問ノヤウニ拜承シマシテ、ヨク分リマシタガ、ソレハ確カニ「ダブ」ルモノガ出來テ參ルト思ヒマス、ソレデ此ノ點ニ付キマシテハ、產業經濟ニ關シマス限り兩方ガ「ダブ」ラナイヤウナ措置ヲ執ラシメタイト思ヒマス、例ヘバ調査ヲ一ツ致シマスニ付キマシテモ、市デモ調査ヲスル、或ハ商工經濟會デモ研究スルト云フヤウナコトガアリマセウシ、又配給等ノ問題ニ付テ研究スル場合デモ、市デモ研究スル、或ハ商工經濟會デモ研究スルト云フヤウナ無駄ガ起ルト云フコトガアリ得ルト思ヒマス、又其ノ間サウ云フコトニナリマスト、雙方衝突ヲ來スト云フコトモ想定出來マスノデ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ出來得ル限り重複ヲ避ケ、又衝突ノ起ラヌヤウニ指導ヲ致シテ參リタイト思ヒマス

ス、過去ノ推薦ノ跡ヲ見マスト、相當成績ヲ擧ゲタ點モアリマスケレドモ、大多數頗ル批判ノ餘地ガアルヤウデアリマス、銓衡委員ノ銓衡宜シキヲ得ズシテ、銓衡委員ガ情實因縁ニ囚ヘレ、或ハ各種ノ勢力ノ權衡等ヲ目標ト致シマシテ推薦ヲ致シマシタ結果、相當推薦ノ公正ヲ失シ、批判ヲ招イタコトハ各地耳ニスル所デアリマス、唯推薦ノ方ヘ、推薦以外ニ自由立候補ガアリマシテ、選舉人ハ其ノ自由立候補ヲ選定スル自由ハアリマスケレドモ、此ノ銓衡委員ハ其ノ銓衡サレタ範圍ニ限ラレテ居ルノデアリマスカラ、更ニ推薦ヨリモ銓衡ノ方ガ困難ケレドモ、銓衡委員ノ選定ソレ自身ニ慎重ノ注意ヲ缺クコトカラ來タノデヘナイカト想像セラレルノデアリマス、推薦委員ヲ、御承知ノ如ク翼賛會ノ支部長タル地方長官ガ推薦員ヲ選定シ、又經濟會ノ銓衡委員モ地方長官ニ依ツテ之ヲ選定ラスルト云フノデアリマスカラ、ソニニ何カ相當ノ方法ガナケレバ、過去ノ歴史タル推薦委員ノ推薦當ヲ失シタル結果ヲ再ビスルデヘナイカト云フコトヲ懸念ヲ致シマス、殊ニ昨日ノ商工大臣竝ニ政府委員ノ屢、御答ヘニナリマシタ如ク、今度ノ會頭ト云フモノハ重大ナ職責ヲ有シテ居リマスカラ、銓衡其ノ宜シキノ數、銓衡ニ關スル標準、銓衡ニ對スル目標、斯ウ云フ事柄ニ對シテ、政府ノ方デ何カ相當ノ御用意ガアルカドウカト云フコトヲ一つ伺シテ見タイ

ニ、會頭ノ銓衡委員ト云フモノハ非常ニ重要ナ使命ヲ持ツ譯デアリマスノデ、此ノ點委員ノ選ビ方ト云フモノモ可ナリ慎重ニ扱フベキモノト考へマス、併シナガラ此ノ會頭ヲ選ビマス場合ハ、多少衆議院等ノ候補者ヲ選ビマス場合ト違ヒマシテ、先づ其ノ地方ニ於キマス産業經濟界ノ大御所ト謂ハレル方ハサウ數ガ多イモノデモナカラウト思フノデアリマシテ、其ノ地方ニ於ケル産業經濟界ノ相當ノ有力ナ方ガ十名乃至十四五名集マラレテ、其ノ方ガ一齊ニ氣ヲ揃ヘテ推スト云フコトデアリマスレバ、其ノ人ガ一番適當デアルト云フコトニナルノデヤナイカト考ヘル譯デアリマス、從ヒマシテ却テ選舉トカ何トカ云フコトヲ採リマスルヨリモ、最モ適當ナ人ガ選バレル方法デハナイカトスウ考ヘマシテ、此ノ制度ヲ採ツタノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ昨日大臣カラモ御説明申上ゲタ通りデアリマス、ソレデ銓衡委員ノ數等ニ付キマシテハ、是モ地方ニ依ヅテ違フダラウト思ヒマス、東京大阪等ノ地方ト、或ハ島根縣デアリマストカ、サウ致シマスレバ大體其ノ地方ニ於キマス產業經濟界ノ有力ナ方ト云フモノハ、ソコデ網羅出來ハシナイカト云フ見込ヲ立ツテ居リマス、ソコデ是等ノ人々ガ集マラレマシテ最モ適當ナ其ノ地方ニ於キマス産業經濟界ノ大御所、先程申上ゲタヤウニ大御所ヲ會頭トシテ選ンデ戴ク、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス、銓衡委員ノ選ビ方ト致シマシテハ、是モ銓衡委員ガ多數決デ此ノ人ニ決メルトカ何トカ云フヤウナ方法デナクシ

テ、全部ノ總意ガ集マルト云フヤウナ恰好
ハ適當デアラウト、斯ウ考ヘマシテ、法律
上ノ、或ヘ法律デナクトモ、勅令、省令等ニ、
多數決ニ依ルトカ、或ヘドウ云フ議決ニ依ツ
テ選ブトカ云フヤウナコトヲ決メマセヌデ、
リ、又實際ニ適スルノデヘナイカト考ヘマシ
テ、特ニ銓衡委員ノ銓衡方法ニ付キマシテ、
法律的ノ基礎ヲ置カナイコトニ考ヘテ居ル
譯デアリマス

○委員外議員(山隈康君) 大體其ノ點へ了
解致シマシタ、尙其ノ趣旨ノアル所ヲ何カ
ノ方法ニ依ツテ行政官廳ニモ御通知ヲ願ッテ
置キタイト存ジマス、此ノ本案ガ會頭ヲ中心
トシテ、會頭ノ統裁ニ依ツテ經濟界ノ機能ヲ
發揮スルト云フ趣旨ニ相成ツテ居リマシテ、
會頭ノ責任ト云フモノハ相當重大ナルモノ
デアルノデアリマス、是迄ノ商工會議所ト致シ
マシテモ責任ヘ會頭ニアリマス、是ハ從來
ノ會議所ハ、昨日モ申上ゲマシタル如ク總
會ガアリ常議員會ガアツテ、其ノ會議所デ爲ス
ベキ仕事ノ大小ハ總テ是等ノ會議ノ其ノ決
議事項ヲ實行スルニ止マルノデアリマスカ
ラ、必ズシモ會頭ガ陣頭ニ立ツテ、全責任ヲ
負ツテ各般ノ衝ニ當ラナカツタノガ最大ノ原
因ダト思フノデアリマス、本會ノ會頭ハ、
屢々、政府ノ御説明ニ相成リマスル如ク經濟
界ノ大御所、ソレガ陣頭ニ立チ、評議員ノ
如キモノモ諭問機關デアル、總會ニ於ケル
決議事項ト云フモノモ、僅カニ定款、豫算

ヲ詰ルト云フ位ニ止マリマシテ、大體ノコトハ會頭ノ意思ニ依ッテ、本會ノ勵キヲ爲スト云フ趣旨ニ出來上ッテ居ル、是ハ屢々御説明ニ依ッテ明瞭デアリマス、然ルニ、折角有力ナ會頭ト云フモノヲ選バレマシテモ、唯其ノ位地ニ居ルダケデアツテ一切ヲ理事ニ一任スルト云フヤウナコトデアレバ、劃期的ニ立案サレマシタル此ノ會議所ノ折角ノ施設ガ、十分デナイト存ズル次第デアリマス、此ノ點ハ元來、大抵此ノ規則デ分ッテ居リマスケレドモ、會頭ノ責任地位ト云フコトガ、何カノ方法ニ依ッテ聲明デモシテ戴キマシテ、銓衡委員ガ銓衡ヲ致シマスル場合ニ於テモ、其ノ氣持、從來ノ會頭トハ全然性質ヲ異ニスル……ト云フノハ語弊ガアルカモ知レマセヌケレドモ、從來ノ會頭トハ違ツテ、會頭中心主義デアル、會頭ニ依ツテ經濟會ノ本當ノ活動ヲ爲スト、斯ウ云フコトヲ何カ明カニシテ戴ケバ、大變結構ダト思フ譯デアリマス、何カソレニ對スル御考デモアレバ伺ッテ置キタイト存ジマス

○政府委員(神田選君) 只今ノ御話ハ誠ニ御尤ナ御話デアリマシテ、本法案ガ大體議院通過ト云フコトニナリマスレバ、第一ニ私共トシテハ地方長官ニ對シマシテ、此ノ點ノ趣旨ヲ能ク徹底致サセナケレバナラズグラウト思ヒマス、地方長官ガ此ノ商工經濟會ヲ本當ニ運營スル氣持ニナリマセヌト、組織ダケ持ヘマシテモ、我々ノ希望ヲ達スルコトガ出來マセヌノデ、地方長官ニ此ノ點ヲ能ク徹底サセルト同時ニ、從來ノ商工會議所ニ參畫シテ居ツタ方ガ、引續キマシテ大體今度ノ商工經濟會ト云フモノヲ運營シテ戴クコトニナラウト思ヒマスノデ、斯ウ云々タ點ニ對シマシテ、地方長官ヲ通ジ、

モノヲ終リタク、斯様ニ考へテ居リマス、從ヒマシテ十月迄ノ間ニ從來ノ商工會議所ハ此ノ商工經濟會ニ移ツテ行ク、斯ウ云フコトニ致シタイト思ヒマス。

○中山太一君 商工經濟會ノ設立ノ時期其ノ他ノコトハ、只今御述ベ願ツタ所デ諒承致シマシタ、此ノ構成分子デアル所ノ商工統制組合ト商工經濟會トノ設立ノ時期ガ、喰ヒ違ヒガアリハシナイカ、ソレハ同一ノ時期デアリマセウカ、又相當期間ノ隔テガアルコトデアリマセウカ、又アルトスレバ其ノ間ノ過渡期ノ便法トシテ、既存ノ組合ガ矢張リ其ノ資格ヲ以テ加盟スル、或ハ構成分子トシテソレニ參加スルト云フ御取計ラヒヲナサルモノデアリマスカ、ソレニ付テ御伺ヒシタイ

○政府委員(神田選君) 商工組合ノ方ハ非常ニ數ガ多ウゴザイマスノデ、今ノ工業組合、商業組合ヲ改組致シマスノニ、此ノ商工經濟會ガ出來マス十月迄ニ全部ノ改組ト云フコトハチヨット困難デアラウカト思ヒマス、從ヒマシテ過渡的ニハ從來ノ工業組合或ハ商業組合ト云フモノヲ此ノ商工會ノ會員ニシテ置ク、改組ニナリマシタラ改メアリマス、

○中山太一君 御話デ能ク分リマシタ、只今例ヲ御引キニナリマシタ中、過渡期ニ於テハ商業組合工業組合等ハ、其ノ儘デ一時ノ便法トシテ認メテ置カナケレバ仕方ガナイデアラウト云フ御話デゴザイマス、同時ニ既存ノ商業組合ト云フモノハ、現存シテ居ルモノデハ相當有力ナ同業團體ガアリマス、ソレハ矢張リ將來統制組合ト改組サ

レルト思ヒマスケレドモ、矢張リ過渡期ニ於テハ是ガ無視サレルヤウナコトハナイト長ヲ採リ短ヲ補テ、只今申上ゲマシタ統制組合制度ト施設組合制度ニ致シタノデアリマシテ、統制組合ノ方ハ、統制事業ノ外ニ更ニ統制ノ爲ニ必要トスル經濟事業ヲ併セテ致ス譯デアリマス、其ノ點ニ於キマシテ組合法案ト商工組合中央金庫法案ノ審議ヲ致シタイト思ヒマスガ兩案ニ對シマシタノ御質疑ガゴザイマシタラ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ商工組合法案ト商工組合中央金庫法案ノ審議ヲ今迄ノ商業組合ト工業組合ト云フモノヲ二ツ一緒ニシテ、サウシテ今度商工組合法ト云フ名前ノ下ニ、統制組合施設組合ト云フニツノモノノラ御設ケニナルト云フ風ニ見テ居リマスガ、最初ニ、是ハ此前大臣カラモ御話ガアツタカ知レマセヌガ、私ハ居ラナカッタノデアリマスガ、最初政府委員ノ方カラ一ツ、今迄商業組合工業組合デヤッタ居ルコトナリ、或ハ今迄ノ商業組合工業組合デヤッテ居ラヌヤウナコト、サウ云フヤウナ事業ニ付テノ今迄ノモノ、商業組合工業組合ニシテ置ク、改組ニナリマシタラ改メ会員ノ編成替ラヤル、斯ウ云フコトニ致アリマス。

○政府委員(神田選君) 商工組合ノ方ハ非常ニ數ガ多ウゴザイマスノニ、此ノ商工經濟會ガ出來マス十月迄ニ全部ノ改組ト云フコトハチヨット困難デアラウカト思ヒマス、從ヒマシテ過渡的ニハ從來ノ工業組合或ハ商業組合ト云フモノヲ此ノ商工會ノ會員ニシテ置ク、改組ニナリマシタラ改メアリマス、

ル統制組合、更ニ古イ制度ト致シマシテノ同業組合、是等ヲ打ッテ一丸ニ致シマシテ、組合制度ト施設組合制度ニ致シタノデアリマシテ、統制組合ノ方ハ、統制事業ノ外ニ更ニ統制ノ爲ニ必要トスル經濟事業ヲ併セテ致ス譯デアリマス、其ノ點ニ於キマシテ組合法案ト商工組合中央金庫法案ノ審議ヲ致シタイト思ヒマスガ兩案ニ對シマシタノ御質疑ガゴザイマシタラ願ヒタイト思ヒマス

○千石興太郎君 此ノ商工組合ト云フノハ、今迄ノ商業組合ト工業組合ト云フモノヲ二ツ一緒ニシテ、サウシテ今度商工組合法ト云フ名前ノ下ニ、統制組合施設組合ト云フニツノモノノラ御設ケニナルト云フ風ニ見テ居リマスガ、最初ニ、是ハ此前大臣カラモ御話ガアツタカ知レマセヌガ、私ハ居ラナカッタノデアリマスガ、最初政府委員ノ方カラ一ツ、今迄商業組合工業組合デヤッタ居ルコトナリ、或ハ今迄ノ商業組合工業組合デヤッテ居ラヌヤウナコト、サウ云フヤウナ事業ニ付テノ今迄ノモノ、商業組合工業組合ニシテ置ク、改組ニナリマシタラ改メ会員ノ編成替ラヤル、斯ウ云フコトニ致アリマス。

○千石興太郎君 此ノ商工組合ト云フノハ、今迄ノ商業組合ト工業組合ト云フモノヲ二ツ一緒ニシテ、サウシテ今度商工組合法ト云フ名前ノ下ニ、統制組合施設組合ト云フニツノモノノラ御設ケニナルト云フ風ニ見テ居リマスガ、最初ニ、是ハ此前大臣カラモ御話ガアツタカ知レマセヌガ、私ハ居ラナカッタノデアリマスガ、最初政府委員ノ方カラ一ツ、今迄商業組合工業組合デヤッタ居ルコトナリ、或ハ今迄ノ商業組合工業組合デヤッテ居ラヌヤウナコト、サウ云フヤウナ事業ニ付テノ今迄ノモノ、商業組合工業組合ニシテ置ク、改組ニナリマシタラ改メ会員ノ編成替ラヤル、斯ウ云フコトニ致アリマス。

制商業組合、或ハ統制工業組合ト云フモノハ、是ハ今回ノ統制組合ト非常ニ類似致シテ居ル譯デアリマスケレドモ、原則的ニ申上ゲマスルト、只今申上ゲマシタヤウナ次第ニ相成ツテ居ル譯デアリマス、施設組合ノ方ハ、是ハ全ク共同施設ヲ致スコトヲ目申上ゲマスルト、只今申上ゲマシタヤウナ次第ニ相成ツテ居ル譯デアリマス、施設組合

的ト致シテ居ルノデアリマシテ、從前ノ商業組合法ニ依リマスル商業小組合、或ハ工業組合法ニ依リマスル工業小組合、之ニ稍々彈性ヲ與ヘタ建前ニ相成ツテ居ル譯デアリマス、大體建前ハ左様ナコトニ相成ツテ居ル次第デアリマス

○吉野信次君 チョット今ノ御話ニ付テ、私ハ質問ヲ申上ゲルコトヲ委員長ニ申上ゲテナカッタノデアリマスシ、聽ク積リモナク來タノデアリマスガ、今ノ御話デ伺ヒタインデスガ、サウシマスト統制組合ト云フモノト施設組合ト云フモノトノ、何ト申シマスカ法律上ノ性質ト云フモノニ付テ何カ違フノデセウカ、ト申スコトハ此ノ法律ヲチヨット拜見致シマスト、統制組合ト云フモノハ今御話ノヤウナ、何ト言ヒマスカ公ノ性質ヲ持シテ居ル、チヤント法文ニモ嘗該事業ニ關スル國策ノ遂行ニ協力スルコトヲ目的トスルノダト言リテ、恰モ國ノ統制ニ關スル行政ヲ行フツノ機構デアルカノ如キ書キ

○政府委員(豊田雅齋君) 今回ノ商工組合法デ規定セラレマスル組合制度ハ、統制組合ト施設組合ノ二ツニ相成ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ今迄ノ商業組合制度ト工業組合デアリマスルト、業界ノ事業ノシタモノト、其ノ範囲ニ於テハ殆ド變ラナマス、經濟事業ノ範囲ニ付キマシテハ、從前ノ商業組合或ハ工業組合ガヤッテ居リマス、

○中山太一君 御話デ能ク分リマシタ、只

マスシ、又質問モ出來易イカト存ジマス、

○千石興太郎君 最初ニサウ云フ風ニ御願ヒシテハドウ云フ

モノデゴザイマセウカ

○政府委員(豊田雅齋君) 今回ノ商工組合

組合制度、更ニ重要產業團體令ニ依リマス

於テスラ問題ガアッタ時代ガゴザイマス、公法人力私法人カト言ツテ問題ガ起ツタ時ニ、裁判所ノ方ニ行クトカ行カヌトカ云フヤウナ例モ昔ハアッタ位ノモノデアリマスカラ、サウ云フ性質ノ違フモノヲ一つノ組合ニスルノダト云フコトニナルト、餘程是ハ問題ガ複雜スルダラウト思ヒマス、書キ方ガハツキリ施設組合ノ方ハ、マア揚足ヲ取レバ、國策ノ遂行ニ協力シナクトモ宜ノカト、斯ウ云フヤウナ書キ方ニナツテ居リマスカラ、モウ少シ二ツノ性質ニ付キマシテ、若シ御示シガアレバ、此ノ際伺ッテ置キタイト思マヒス

○政府委員(豊田雅孝君) 只今御話ノゴザイマシタ如ク、統制組合ハ公共的ナ性質ヲ

帶ビル建前ニナツテ居リマシテ、法人格ト致シマシテモ、公法人ノ扱ヒニナルト考ヘ

テ居リマス、施設組合ノ方ハ、是ハ又御話ノ如ク全ク共同ノ施設ニ終始致スノデアリマシテ、從ヒマシテ私法人ノ考ヘ方ヲ致シテ居ル譯デアリマス、商工組合法ニ依リマス

スカラ、モウ少シ二ツノ性質ニ付キマシテ、若シ御示シガアレバ、此ノ際伺ッテ置

キタイト思マヒス

○政府委員(豊田雅孝君) 商工組合ヲ分ケ

マシテ統制組合ト施設組合ニ致シテ居リ

大體地區ヲ表テニ、頭ニ掲ゲマシテ、何々

縣何々郡、或ハ何々市ノ何々商業統制組合

或ハ何々商業施設組合ト云フヤウナ風ニ相

成リマスルノデ、其ノ點ヲ考ヘマスルト、

統制組合施設組合、此ノ名稱ヲ專稱スルコトヲ禁止致シテ置キマスレバ、實害ガナイ

ト考ヘマシテ、左様ナコトニ致シテ居リマス

○吉野信次君 御説明デ能ク分リマシタ

一方ハ私法人ト云フ建前ニ致シテ居ル譯デ

アリマス

○吉野信次君 兎ニ角只今ノ御説明デ御見

解ハリマシタ、ソレニ付テハ色々議論ガ

アラウト思マスケレドモ、此ノ際私ハ議論ハ差控ヘマシテ、唯御意解ガ今ノヤウナ、

片方ハ公法人デアリ、片方ハ私法人デアル

ト云フ、政府ノ此ノ御見解ダケ明カニシテ、

ソレデ宜シト思マヒス、ソレカラモウ一

合トニツアルコトハ當然デスケレドモ、矢

テ、其ノ方ハ商工組合中央會デナイモノハ

商工組合中央會ト云フコトヲ專稱シテハイ

ス

○吉野信次君 御説明デ能ク分リマシタ

ガ、唯斯ウ云フ種類ノ規定ハ、私ガ申ス迄

モナク紛ラハシイコトヲ禁ズル趣旨カラ出

テ居ル、ソレデゴザイマスカラ一方商工組

合ノ中央會ト云フヤウナモノガアリマシ

ガ、其ノ點ハドウデセウカ

○政府委員(豊田雅孝君) 施設組合ト云フ

名稱ヲ押ヘて置キマスレバ、實際上害ハナ

イト、左様ニ考ヘテ居ル譯ナノデゴザイマス

○千國興太郎君 其ノ施設組合ト云フモノ

ノ名稱デスネ、サウスルト何々縣何々郡何

何村ノ何業ニ關スル施設組合ト云フコトニ

ナルノデスカ、業名ヲ上ニ附ケルコトニナ

ルノデスカ

張リ施設組合デモナイ、或ハ統制組合デモ

アルト思ヒマス、縣「ブロック」ノ存在スル限

リ、到底統制經濟ノ圓滑ナ運營ハ望メナイ

ノデアリマス、實情ヲ申シマスルト、府縣

ニハ内務省系統ノ經濟統制ヲ取締ル警察機

關ガアリ、商工課等ガアルノデアリマス、

地方ニ於キマシテハ、是等ノ機關ガ統制經

濟ノ運營若シクハ取締ニ當ツテ居ルノデア

リマス、而シテ其ノ統制經濟其ノモノノ元

ハ何處カラ出ルカト申シマスト、商工省又

ハ農林省カラ出ルノデアリマス、商工省ナ

明文ガゴザイマスガ、商工組合ト云フ文字ハ使ツテモ宜イノデスカドウデスカ、ソレヲ

シタイ

タケレドモ、矢張リ專稱ト云フコトハ、詰リ紛ラハシイコトヲ禁ズルト云フ趣旨カラ

ルカモ知レマセヌガ、其ノ點ヲチヨット御伺

シタ

ハ、名稱ヲ專稱致スコトヲ禁止致シテ居リ

マセヌ

○委員長(伯爵黒木三次君) デハ午後一時

來テ居ルノデスカ、斯ウ云フ風ナ建テ方

デアレバ、矢張リ私ハ商工組合ト云フ文字

モ、矢張リ實體ヲ備ヘナイモノハ、用ヒテ

ハイカヌト云フコトニスルノガ當然デハナ

イカ、斯ウ思ヒマスガ、是ハ別ニ、意見ニ

ナリマスカラ、唯ソレダケ申シテ置キマス、

私ノ質問ハ是デ……

○竹内可吉君 チヨット今ノ問題ニ關聯シ

テ伺ヒタインデスガ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマス

マス

○竹内可吉君 他ニ質問ガアルノデスケレドモ、是ハ別ニ讓リマスガ、今ノ名稱ノ問

題デ、施設組合ト云フ言葉ダケデ十分デア

リマセウカ、例ヘバ何カ施設ヲシテ居ル組

合ト云フ、斯ウ云フコトニナルノデスカ、

施設組合ト云フ言葉ダケデ、商工組合法ニ

依ル施設組合ダト云フコトヲ一般ニ分ラセ

ルノニ少シ無理ガアルノデハナイカ、他ノ

モノヲ禁止スルト云フ風ニ考ヘラレマス

ガ、其ノ點ハドウデセウカ

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ是ヨリ午前ニ引續キマシテ會議ヲ再開致シマス

マシテモ、只今審議ヲ致シマス商工經濟會

○伍堂卓雄君 前ノ商工經濟會法案ニ致シ

マシテモ、只今審議ヲ致シマス商工經濟會

法案ニ致シマシテモ、從來ト違テ居リマ

ス點ハ從來ハ商工業者ノ利益ヲ保護スル目

的デ商工會議所又ハ商業組合、工業組合ガ

アツタノデアリマスルガ、此ノ法案ハ政府

ノ國策ニ協力シテ統制經濟ノ圓滑ナル運營

ヲ圖ルト云フ點ニ主眼ガアルノデアリマス、

私ハ常ニ感ジテ居リマスノハ、統制經濟ノ

圓滑ナ運營ハ、現在行ハレテ居リマスル縣

「ブロック」ヲ打破スルト云フコトガ要諦デ

アルト思ヒマス、縣「ブロック」ノ存在スル限

リ、到底統制經濟ノ圓滑ナ運營ハ望メナイ

ノデアリマス、實情ヲ申シマスルト、府縣

ニハ内務省系統ノ經濟統制ヲ取締ル警察機

關ガアリ、商工課等ガアルノデアリマス、

地方ニ於キマシテハ、是等ノ機關ガ統制經

濟ノ運營若シクハ取締ニ當ツテ居ルノデア

リマス、而シテ其ノ統制經濟其ノモノノ元

ハ何處カラ出ルカト申シマスト、商工省又

ハ農林省カラ出ルノデアリマス、商工省ナ

ル譯デス

○千國興太郎君 ア、サウデスカ

マセウ、午前ハ此ノ程度デ終リマシテ、午

後ハ一時カラ續行政シタイト思ヒマスガ、

御異議ゴザイマスマイカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

午前十一時四十二分休憩

午後一時八分開會

午前十一時四十二分休憩

リ農林省ア拘ヘタ統制法規ヲ運營スルモノ
ガ内務省系統ノ官吏ニ依ツテ行ハレルノデ
アリマスルカラ、其處ニ極メテ圓滑性ヲ缺ク
ノデアリマス、私自身ノ體驗ニ依リマシテ
モサウ云フ事實ガ澤山アルノデアリマス、
元ハ商工資、農林省ニアツテ、其ノ實行機關
ガ内務省系統ニアル限リハ經濟上ノ縣「ブ
ロック」ト云フモノハドウシテモ打破スルコ
トガ出來ナイ、縣「ブロック」ガ存在スル限り
ハ、統制經濟ニ圓滑ナ運營ハ望ミ得ラレナ
イノデアリマス、折角統制經濟ノ運營ニ協
力スル目的ヲ以テ、ソレガ一番重要ナ目的
ヲ以テ、商工經濟會法ナリ商工組合法ナリ
ガ行ハレマシテモ、其ノ目的ヲ達スルコト
ガ不可能ダト思ヒマス、之ニ對スル政府委
員ノ御考ヲ一ツ承リタイト思ヒマス

○政府委員(豐田雅孝君) 只今御尋ニナリ
マシタ點ニ付キマシテ考へテ見マスルニ、
御尤モナル點モアルト考ヘラレルノデアリ
マスルガ、今日ノ行政機構ヲ以チマシテ行
キマスルナラバ、段々產業行政官廳ノ指導
力、指導力ト申シマスルカ、地方廳ニ對シマス
ル滲透力モ、統制經濟ノ進展ニ伴ヒマシテ
段々進歩致シテ參ツテ來テ居ルノデアリマ
シテ、今回ノ法案案ノ通過致シマシタ後ニ於
キマシテモ、十分ニ其ノ點ニ留意致シマシ
テ、内務省等ト連繫ノ圖ツテ行キマスルナラ
バ、大體ニ於キマシテ此ノ法案制定ノ目的
ヲ達シ得ルヤウナ運用ガ出來ルグラウト考
ヘテ居ル譯デアリマス

○伍堂卓雄君 政府ノオ方ハ何時モサウ云
フ風ニ御答辯ニナルノデアリマスガ、縣「ブロッ
ク」ハ決シテ是正サレテ居リマセヌ、是正
サレテ居ナイドコロデナイ、或方面ニ於テ
ハ益、ソレガ強クナリツ、アル傾向ガアルノ

アリマス、曾テ私ハ公ノ席上ニ於テ、内務大臣ト商工大臣ト農林大臣ガオイデニナリマス。公ノ席上ニ於キマシテ、同ジヤウナ意見ヲ由述ベタノデアリマスルガ、ソレニ對シマシタノケレドモ、今日ヘ餘程ソレガ是正サレテ居ル、決シテ經濟上ノ縣「ブロック」ハサウ酷クナインダ、又サウナライヤウニシテ居ルノダ、斯カ云フ御説明ガアリマシタガ、其ノ後私ハ木炭増産激勵ノ爲農林大臣ノ御依頼ヲ受ケマシテ地方ヘ出張シタノデアリマス。ト消費縣ガアリマシテ、生産縣ニ對シマシテハ毎月ノ生産割當ヲ定メ、其ノ生産シマスモノヲ縣内消費ト供出ト二ツニ分ケ、サウシテソレヲ生産縣ニ指令サレテ居タノデアリマス、其ノ計畫通リニ生産致シマスレバ問題ハナインオデアリマス、丁度昨年秋參リマシタ時ニヘ、計畫ニ對シテ全生產縣ノ實生産ノ割合七割強デアッタノデアリマス、サウスルト生産縣ト致シマシテハ其ノ縣内消費ト供出トラ實生産ノ割合ニ按分シテ減セバ一番公正ナノデアリマス、縣内消費モ計畫ノ七割、供出モ亦計畫ノ七割ト云フ風ニ致セバ公正ナノデアリマスガ、私ノ出食ハシマシタ實例ニ依リマスルト、サウデナシスル割合ハ二割トカ三割トカ極メテ低イモノニナツタノデアリマス、ソレハ一例デアリノデアリマスカラ、供出シタ量ノ計畫ニ對シマシテ、サウ云フ例ガ澤山アルノデアリマス、縣トシマシテハ、其ノ管内ノ生活ノ

安定ニ重點ヲ置クノハ當然デアリマスカラ、先ヅ縣内ノ需要ヲ充シテ、而シテ他ヘ供出スルト云フ態度ヲ採ルコトハ當然ナノデアリマス、是ハ人情已ムヨ得ナイコト考ヘマス、斯様ナ考ヘ方カラ經濟統制ガ行ハレマスレバ、到底縣「ブロック」ヲ打破スルコトガ出來ナイ、只今サウ云フコトノナイヤウニ段々内務省ト協調シテヤッテ行クト云フ御言葉デゴザイマシタガ、私ハ大體此ノ縣ノ經濟部トカ、商工課ト云フヤウナモノハ寧口商工省ナリ、或ハ農林省ナリノ系統、管下ノモナトシテ、詰リ農林省ナリ商工省ナリノ者ガ出張シテ之ニ當ルト云フコトガ一貫シテ宜イノデヤナイカト思フ、或ハ他ノ方法ニ依ッテ現在ノ機構ヲ變ヘマセスト、何時迄經ツテモ縣「ブロック」ト云フモノハ打破スルコトガ出來ナイ、當該ノ大臣ガサウ云云フコトハナイト言明サレテ居リマスケレドモ、ソレハ計畫ガサウ云フコトガ無イニ於テ計畫通リニヤッテナイト云フノガ、現在ノ實情デアリマス、此ノ點ヲ餘程慎重ニ考ヘ、又積極的ニ之ヲ是正スル方途ヲ御考ニナラナケレバ、統制經濟ノ圓滑ナ運營ハ望メナイト思ヒマス、重ネテ此ノ點ニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス

事情モアル譯デアリマスルケレドモ、既ニ
商工省所管關係ニ付テ申シマスルナラバ、
東京デアリマスルトカ、或ハ大阪、愛知等
ノ最モ商工業關係ト致シマシテ重要ナル府
縣ニハ、課長、或ハ部長等ヲ商工省ヨリ特
ニ派出致シマシテ、ヤツテ居ルヤウナ譯デ
アリマシテ、是等トモ睨ミ合セマシテ、今後
一層御意見ノ點ハ留意致シマシテ、是ガ實
行ニ當リタイ、左様ニ考ヘテ居リマス
○伍堂庄雄君 只今御述ニナリマシタ通り、
重要都市ニ於テハ商工省カラ商工課ノ出張
員ヲ派出シテ居ラレル、是ハ事實デアリマ
ス、私ハ其ノ點ヨリモ、寧ロ統制經濟ノ圓
滑ナ運營ハ、唯取締ルダケデヤイケナイ、
統制經濟ノ圓滑ナ運營ト云フモノハ……統
制經濟ト云フモノハ、ドウセ有難クナイ東
縛サレル法規デアリマスカラ、此ノ適用
ヲ受ケル國民ガサウ云フ氣持ニナラナケ
レバイケナイ、唯取締ルダケデハイケナ
イ、丁度馬ニ重荷ヲ載セテ坂道ヲ登ルヤウ
ナモノデアル、其ノ荷物ヲ坂ノ上迄持ッ
テ行クノガ目的デアッテ、持ッテ行キサ
ヘスレバ宜イ、持ッテ行クノニ色々方法ガ
アリマス、矢鱈ニ馬ノ尻ヲ鞭打ッテ、少
シ足踏ミヲスレバ叱リ付ケルヤウニシ
テ、酷使シテ持ッテ行ク方法モアル、
併シ是ハ長イ坂ヲ登ルノニハ不適當デアリ
マス、長期戰ヲ期シテ、統制經濟ヲ強ク長
ク行クテ行クニハ不適當デアリマス、短イ坂
人馬一心ニナラナケレバイケナイ、馬子ハ
馬ノ心持ヲ察シテヤリ、馬ハ馬子ノ氣持ヲ
察シテ、鹽原太助ガ青ヨ／＼ト勞ハッテ坂ヲ
上ラシタト云フヤウナ氣持ニナッテコソ、初

メテ、馬ガ苦シミツ、モ其ノ氣ニナッテ荷物ヲ揚ゲテ行クノデアリマス、デアリマスカラ、地方ニ於ケル統制經濟ノ運營ニ致シマシテモ、唯警察官ガ眼ヲ光ラシテ、ドウシタナラバ犯罪ヲ見付ケルカト云フヤウナ考へ方デ取締ダゾデハ決シテ統制經濟ハ圓滑ニ運營スルコトハ出來ナイ、其ノ警察官ガ内務省ノ管下ニアリ、サウシテ商工省ナリ農林省ナリノ計畫シタ統制經濟ヲヤラセルノデアリマスカラ、此處ニ非常ナ難點ガアルノデアリマス、唯主ナ商工都市ニハ商工省ノ官吏方が行ッテ、仕事ヲシテ居ルト云フダケデハイケナイノデアリマス、取締ル者トヤル者トガ一ツノ氣持ニナラナケレバイヤケナイ、デアリマスカラ、ドウシテモ此ノ今日現存シテ居リマス府縣ノ經濟關係ノ機構ト商工農林ノ、經濟ノ省トノ關係ヲ、今ノ儘デ置イテハドウシテモイケナイ、此ノ法案ヲ通過サセル最モ大キナ要件ト致シマシテハ、私ハ商工經濟會法案ニシマシテモ商工組合法案ニシマシテモ、此ノ間ノ融合調和ヲドウシテヤルカト云フ、ハッキリシタ言明ヲ商工大臣竝ニ内務大臣カラ承ルコトヲシナケレバ、此ノ儘デハ御同意申上ゲル譯ニ行カナイト、斯様ニ考ヘマスノデ、是ダケノ希望ヲ述ベテ、私ノ質問ヲ打切りマス、是非サウ云フ風ニ御願ヒ致シマス

所謂道州制度ニ改メタラドウダラウカト云フコトハ、多年ノ懸案デアリマスガ、昨年ノ九月ノ大政翼賛會中央協力會議ニ席上ニ於テ、我々ノ同志ノ者カラ、其ノ點ニ付テ内務省ノ御意嚮ヲ質シタ所ガ、ソレニ付テハ、此ノ、第一ニ、餘リニ過大ナ地方行政機構ヲ設ケルト云フコトハ國家的統一アル行政權ノ強化ヲ必要トル今日ニ於テハドウカト思フ、又我ガ國ハ地理的ノ條件ガ各地トモ非常ニ複雜ナルカラ、餘リ大キナ道州ノ如キ行政區劃ヲ設ケルコトニ依ツテ、果シテ適切ナ具體的ナ方策ガ敏速且ツ適切ニ行ハレルカドウカヲ怪シム、第二ニハ、道州ハ強力ナル中央各省トソレカラ財政的地區ヲ有スル府縣ノ双方カラ壓迫ヲセラル、結果トナッテ、極メテ無力ナ存在トナリハシナイカト云フコトヲ、主トシテ答辯サレテ、矢張リ内務省側ハ此ノ制度ニ付テ贊成ヲセラレナイ、私共ハ國民ト共ニ深ク此ノ點ハ遺憾トシタ點デアルノデアリマス、然ルニ今回此ノ統制經濟ノ横ノ連絡トシテ各府縣単位ニ、只今問題ニナッテ居リマスル、商工經濟會若クハ商工組合ヲ改組セラル、又ハ新設セラル、ト云フノデアリマスルガ、此ノ内務省ノ問題ヲ、新シイ商工省ノ機構方面カラ解決スル途ガアルノデハナイカト思ハレルノハ、只今伍堂君カラモ御話ガアリ又本席上屢々委員ノ御意向ニモアリマスル通り、又政府委員ノ御答辯ノ中ニモ度、出マスル通り、元來行政區劃デアル府縣ヲ單位トスルト云フコトハ今日ノ國家經濟殊ニ統制經濟ニ於テハ餘リニ範圍ガ狹過ギル、昨日ノ御答辯ノ中ニモアリマシタ通り、若シ望ムラクハ北海道一圓位ノモノヲ「ブロック」トシ云ハセラルノハ、只今伍堂君カラモ御話ガアリ又本席上屢々委員ノ御意向ニモアリマスル通り、又政府委員ノ御答辯ノ中ニモ度、出マスル通り、

ルガ、成程依存スペキ官廳ガ今日ノヤウニ
道府縣ニノミアッテ、之ヲ數箇合セタモノニ
ナルトスレバ役人ノ根性トシテ自分ニ直接
關係ノナイモノハソボヲ向ク、從ツテソレ
ヲ可愛ガッテ貰フコトガ出來ナイカラ、可愛
ガッテ貰ヘナイ制度ヲ設ケテモ實行ハ出來
ナイカラ、暫ク各府縣單位ニ止メルト云フ
コトデアリマスカラ、ソレハソレデイムヲ
得ザルニ出テモ、茲ニ、豫ネテ御説明ノ中
ニモアリマス通り、數府縣ヲ通ズル所謂府
縣「ブロック」ト云フモガ經濟上自然……當
局ノ言葉ヲ借りテ言ヘバ、事實上ノ發達ニ
於テ現存シテ居ル譯デアリマスガ、此ノ地
方ノ協議會ト云フヤウナモノヲ最モ重キヲ
置イテ、之ヲ生カシテ運用シタナラバ、只
今ノヤウナ問題ヲ解決スルノミナラズ……
豫ネテ此ノ法案ノ要綱ガ世間ニ發表セラ
レ、内示セラレタ場合ニ於テ、多クノ商工
會議所カラ、地方長官ノ認可ヲ受ケル會頭ト
ハ不贊成デアル、寧ロ直接商工大臣ヲ主務大
臣トスル大臣ノ詮衡ニ任セタイト云フヤウ
ナ希望ノアルノモ……地方協議會ノ會頭ト
ナルベキ者ハ當然地方長官ノ手ヲ離レテ主
務大臣ノ詮衡ニ移ル譯デアリマスカラ、
其ノ方ノ希望ヲモ満タシ得ル筋合モアラウ
カト思ハル、ノデアリマスルカラ、暫ク此
ノ法案ヲ實行シテ各府縣單位ニ商工組合若
クハ商工經濟會ヲ設立スルコトハ已ムヲ得
ヲ運用セラル、ト云フコトガ最モ今日ノ統
制經濟ヲ運用スル上ニ於テ、國家ニ對スル
協力ヲ求メル上ニ於テ、都合ガ好イ仕組デ
ハナイカト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ

○政府委員(豊田雅孝君) 本法案ニ依リマス統制組合ニ付キマシテハ原則トシマシテ府縣單位ニ設立シテ行キマスルノヲ方針ト致シテ居ルノデアリマスルガ、併シナガラ必要ニ應ジマシテ、數府縣ニ亘リマシテ之ヲ一つノ團體ニ纏メ上げ、而シテ統制ヲ圖ッタ方ガ宜イト云フ場合ニハ左様ナ途ヲモ開クヤウニ考ヘテ居ル譯デアリマス、尙今日ニ於キマシテモ其ノ關係ノ深イ府縣間ニ於キマシテハ府縣協議會ヲ設ケマシテ、其ノ中、一府縣ガ幹事ニ相成リマシテ、中央廳トソレゾレ連絡ヲ圖リマシテ、其ノ「ブロック」内ノ統一アル行政ノ具現ニ力メテ居ルヤウナ制度モ出來テ居ルヤウナ譯デアリマス、今後是等ヲモ合セテ活用致シマスルナラバ相當御意見ノ點モ満タシ得ルカト考ヘテ居ル次第アリマスルガ、何分ニモ地方制度ノ根幹ニ觸レル問題デアリマスルノデ、内務省等カラ適當ナ機會ニ其ノ意見ヲ御聽取り願フコトガ適當ダト存ズルノデアリマス
○男爵東郷安君 只今私ノ申スノハ、内務省ハナカナカ其ノ點ニ付テ固執スルトコロ深イノデアリマスルカラ、寧ロ今回商工省ガ斯ウ云フ制度ヲ設ケラレ、其ノ方ノ運用ニ依ツテ、經濟自然ノ法則ノ方面カラ問題ガ解決セラレルノデハナカラウカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ譯デアリマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒタイ

○委員長(伯爵黒木三次君) チヨット皆サシニ申上ゲマスガ、竹内委員カラ質問ノ通告ガゴザイマシタケレドモ、只今請願分科ノ主査ヲナサツテ居ラッシャツテ、一時半ニ開會ヲ宣告サレテ居ラレルノデ、其ノ爲ニ御退席ニナリマシタ次第デゴザイマスカラ、

卷之三

○吉野信次君 サウシマスト、如何デセウ、
云フ言葉ノ中ニハ所謂施設ト云フコトガ
入ッテ居ルノデスカ、入ッテ居ナイノデス
カ、即チ後ノ共同施設ト云フコトモ此ノ經
營ト云フ言葉ノ中ニ含ンデ居リマスカ、含
ンデ居リマセヌカ、其ノ點ヲ一ツ……
○政府委員(豊田雅孝君) 施設ヲ含ンデ居
ルノデアリマス
○吉野信次君 サウシマスト、今日ソレハ
客觀的ニ見レバ、一ツノ共同施設ヲスル組
合デアツテソレガ一ツハ統制組合ニナリ、一
ツハ施設組合ニナツテ、法律ノ上カラハ、ソ
レハドウ云フ點デ決マルカト云フコトハ、
目的ガ國民經濟ノ總力ヲ有效ニ發揮セシム
ルト云フ爲ノ統制カドウカト云フコトデ區
別ナサルト云フ趣旨ニ解スルヨリ外ナイト
思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(豊田雅孝君) 御意見ノ通リデ
ゴザイマス
○吉野信次君 サウシマスト、如何デセウ、
觀念トシテヘ、サウ云ツタ區別モ付クト思ヒ
マスケレドモ、實際仕事ヲシマスル場合ニ、
サウ、其ノ統制トソレカラ共同ノ施設ト云
モノノ間ニ、目的ニ依ツテサウ云フ風ナ
區別ヲ立テルコトハ如何カト云フ氣持ガ政
シマスノデス、假リニ其ノ通りダト致シマ
スト、今度ハ中央會ヲ御作リニナル場合ニ
於キマシテ、本質ガサウ云フ風ニハツキリ
連絡スルトスウ仰シヤルケレドモ、一體ド
ウ云フ形デ、ドウ云フ實體デ、謂ハバ水ト
油ト云フ程ヂヤナイカモ知レマセスケレド
モ、觀念的ニサウハツキリト分レテ違ツタモ

リヲシテ、ドウ云フ風ニ之ヲ運用サレルモノカドウカト云フコトニ付テノ疑ヲ持ツモノデアリマス、ソレカラ從來ノ考カラ申シマシテモ、統制ト共同施設ト云フコトハ、實ハ是ヘ或場合ニハ表裏ヲナスコトガ多イノデアリマス、詰リ國ノ必要カラ……私方サウ云フコトヲ申上ゲル必要モナイノデアリマスルケレドモ、國家ノ必要カラシテ或事ヲ統制スルト、斯ウ言ヒマシテモ、唯形式的ニ法規ヲ以テ斯ウヤレト言フテモ、實際ノ中小ノ企業家等ノ場合ニ於キマシテハ、力ガナイ爲ニヤレナイ、サウ云フ時ニハ共同施設ト云フモノニ依ッテ、共同ノ力ニ依ツテソレヲ改善シテ而シテ政府ノ統制ノ目的ニ合體セシムルト、斯ウ云フ考ヘ方デ今迄來テ居タヤウニ承知致シマスノデスガ、今度モ其ノ考ヘアルヤウデスケレドモ、斯ウ云フ風ニ一ツノ組合制度ト云フモノヲ、斯理窟カラ言ヘバ分ケ得ルカモ知レマセヌケレドモ、判然ト分ケルト云フコトハ、ドウ云フモノカト云フ多少ノ疑ガアリマスノデスケレドモ、意見ニ瓦ルコトハ申上ゲマセヌガ、サウ云フ疑ヲ持ツテ中央會ト云フモノノ構成ト云フコトヲ考ヘマス時ニ、何ダカ木ニ竹ヲ接イダヤウナ感ジガ致シマスノデスガ、重ネテ、其ノ運用ヲドウ云フ風ニ、中央會ト云フモノヲヤラレルカト云フコトニ付テ一ツ御伺ヲシタイト思ビマス

ノデアリマシテ、ソコニ制限ガアルノデアリマスルガ、一方施設組合ノ方ハ、御質問ノ中ニモアリマシタ如ク、數人ノ共同的ナ同施設、之ニ終始致スノデアリマス、ソレデス等ヲ綜合致シマスル、中央團體デアリマスル商工組合中央會ハ、統制ノ部面ニハ關與致サナイコトニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、主トシテ組合經營ノ實務方面ノ指導連絡等ニ當ルコトニ相成ツテ居ル譯デアリマス

○吉野信次君 モウ一つ簡單ナコトデスケレドモ、ソレデシタラ何デセウカ、私能ク全體ノ條文ヲ讀ミマセヌカラ甚ダ何デゴザイマスケレドモ、統制組合ノ方ノ場合ハ、サウ云フ御趣旨カラデゴザイマスト、共同施設ヲ致シマス場合ニ於キマシテモ、其ノ業者ガ好ムト好マザルトヲ問ハズ、是ハ國デドウシテモ統制ノ必要來ルノデスカラ、共同施設ヲ高飛車ニ命ジ得ル、處が施設組合ハ業者ノ共同ノ利益ヲ圖ルノデスカラ、大多數ノ人ガ少クトモ、其ノ組合員ノ大數ノ人ガヤリタイト云フ場合デナイトヤレナイト斯ウ云フ結論ニナルト思ヒマスガ、法規上サウ云フ建前ニナッテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(豊田雅孝君) 御尤モナ御毒デゴザイマシテ、統制組合ノ方ノヤリマスル經濟的事業ハ統制規程ヲ以チマシテ定メラレルコトニ相成ルノデアリマシテ、之ニ對シマシテハ組合員ハ之ニ服従シテ行カナケレバナラヌト云フコトニ相成ル建前デアリマス、施設組合ノ方ノヤリマスル經濟事業ハ、是ハ組合員相互間デ自由ニ取決メテ行

○政府委員(豊田雅孝君) 統制規程ハ理事長ガ定メル建前ニ相成シテ居ル譲アリマス
○吉野信次君 其ノ統制規定ト云フノハ、ソシテ、ソレヲ行政官廳が認可ヲ致シマシテ、更ニ行政官廳カラ之ヲ告示致シマシテ、周知ヲ圖ルト云フ行キ方ニナシテ居ルノデアケル統制規程デゴザイマスカ
○吉野信次君 チヨットマダ腑ニ落チナイ點モゴザイマスケレドモ、其ノ理事長ト云ノハ何デスカ、組合ノ機關ニ關係ナク、理事長ガ獨斷デ以テ、サウ云フ大事ナ統制規程ト云フモノヲ決メルノデアリマスカ、詰リ組合員ノ意向ヲ問ハズニ、理事長ガ高飛車ニ決メテ、サウシテ行政官廳ノ認可ヲ得レバソレヲ行使スルト云フ法律ノ建前ニテ居ルノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲモウ少シハシギリ伺ヒタイ
○政府委員(豊田雅孝君) 統制組合ニ付キマジテハ、統制ヲ本體ト致シテ居リマスル關係上、其ノ總會ノ付議事項等モ一部ニ限定致シテアルノデアリマシテ、是ハ定款ノ變更トカ、或ハ賦課金、特別賦課金ヲ掛けル關係デアリマストカ、或ハ借入金ノ限度、或ハ貸付金ノ限度ト云フヤウナ、主トシテ經濟的關係ノコトヲ總會ニ諸リ、統制ニ關係スル限りニ於キマシテハ理事長ガ責任ヲ以テ之ヲ取り定メ、行政官廳ノ判断ヲ俟シテ是ガ實行ヲ圖ルト云フ建前ニナシテ居リマスシテ御示ヲ戴ケレバ結構ダト思ヒマス、只今ノ同業組合デ實施シテ居リマス諸事業、○中山太一君 只今御卽答ヲ願ハナクテモ

是ガ矢張り業者ノ物的方面バカリデナク、人
的ノ要素ノ上カラ、段々ト時局ノ進展ニ伴ッ
テ共同ガ必要デアリマス、其ノ向上發展ニ
モ資スル施設ガ相當アリマス、サウ云フコ
ト等ハ今度ノ組合ニハドノ方ニ屬スル統制
組合ノ方デアリマスカ、施設組合ノ方ノ事業
トシテ爲スペキコトデアリマセウカ、又業者
ノ美事善行ヲ表彰スル、是ガ外ノモノヨリ
モ業者間ニ於テ……仲間内デ其ノ人人ノ美事
善行ガ認メラレテ表彰サレルト云フコトハ、
非常ニ是ハ所謂美風良俗ヲ助長スルコトニ
ナツテ好マシイコトノヤウニ、過去ノ實例力
テ言ヘバ思ヒマス、又同ジク各業者間ノ從
業員ノ眞面目ナ勤續者又ハ相當ナ美事善行
ノアツタ者ヲ表彰スルト云フコト等モ繰返
シ同業組合等ニ於テハ行ハレテ居リ、又非
常ナ勤勞者ヲ慰安シ表彰スルト云フヤウナ
慰安會、或ハ體育上ノ色々ナコトヲヤルト云フ
時ニハ、ソレハ一人ノ力デハ出來ナイ、共同
シテヤレバ費用モ少ク、サウシテ福利施設
トシテモ鍛成機關トシテモ目的ヲ達成スル
ト云フコトニナツテ行ハレテ居ルモノモア
リマシテ、サウ云フ風ニ考ヘテ見マスト、
益、時局下ニ於テ行ハナケレバナラヌ仕事ガ
多々アルヤウニ思ハレマスガ、サウ云フノ
ハドノ方デ取扱フベキモノト御考ヘデアリ
マセウカ、承リタイト思ヒマス

云フヤウナコトヲ後デ御示ヲ戴キタイト思
ヒマスノデ、茲ニ其ノ項目ダケヲ申上ゲテ
置キマス、ソレハ見本市ノ開催、内外各地
ノ事業視察團ノ派遣、工場商店或ハ模範的
ナモノニ對スル見學研究等ノコト、生産品
ノ展覽會ノ開催、又業者共同ノ下ニ、適當
ナ宣傳「ボスター」等ノ頒布、ソレカラ又新
發明品等ノ登錄、特許ナリ新案發見等ヲ獎
勵ヲシ又ハソレヲ業者ヤ一般ニ普及サスコト、
製品原料取引等ノ斡旋、信用ノ調査、又商
況等市場ノ調査、取引ノ規定制定等ニ付テ
ノ、道義的ナ申合セ協議等ノ今迄行ハレテ
居リマシタモノ、又價格ニ關スル協定、不
正競走ノ防止、或ハ量目ナリ品質等ノ統制、
之ノ正確化、巡視員ノ常置、製品ノ向上改
善ニ對スル指導、不合格品ノ處分、工賃ノ
競争ノ防止其ノ他工員ノ取締、商品代金ノ
不拂者ニ對スル催告竝ニ其ノ處分、不正商
標使用者ニ對スル抗告又ハ取締、其ノ他使
用人ノ取締、掛賣ニ關スル調査アリマス、
ノ實施普及、優良品ニ對スル表彰、組合ノ
證紙ノ交付、商品ノ共同研究室ノ設置、不
斷若シクハ紛議ノ調停、營業品ノ検査、不
合格品ノ表示捺印等ノ實施、又能率増進施設
仕入、加工等ノ統計表ノ作成、又組合員ノ指
導訓練ニ關スル施設トシテハ、精神修養會
ノ開催、實務教育講習會ノ開催、ソレカラ圖
案トカ工藝關係ノ講習會ノ開催、配給ニ關ス
ル講習會ノ開催、製作技能鍛錬講習會ノ開
催、工場管理又ハ實務體驗等ノ講座ノ開催、

荷造包装等ノ講習會、海外事情等ノ講習又ハ講演會開催、各種ノ競技會ノ開催、其ノ他、店員或ハ工員ノ講習會、職長ノ講習會、又ハ組合員ナリ從業員ノ表彰並ニ福利施設ニ關スル事項、又入營出征ノ從業員ニ對スル待遇若クハ福利施設、勤績模範商工關係者ノ表彰、組合功勞者ノ表彰或ハ産業貿易功勞者ノ推薦、慰靈祭ノ執行、職員ナリ其ノ他從業員ノ退職給與等ニ對スル一ツノ基準、又共同積立ノ實施、火災或ハ傷害保險ノ共同ノ特約、春秋ノ鍊成會或ハ運動會、競技會ノ開催、其ノ他各種慰安會ノ開催、或ハ各種業者ノ懇談、親睦等ノ會合、ソレカラ安全施設ノ實施普及、ソレカラ國體生命保險ノ特約、ソレカラ業務向上、又ハ其ノ他共同ノ福利ナリ、組合事業ノ聯絡等ノ爲ニ先程申シマシタ組合月報又ハ組合紙ノ發行、業界刷新標語ノ頒布、或ハ商業道ノ眞髓ヲ指示セル實踐店頭標語其ノ他ノ頒布、ソレカラ關係特許ナリ新築登録ガアツテモノレラ知ラナイ爲ニ侵害スル虞アル場合ハ之ヲ矢張り急速ニ是等ノ機關ニ依ヅテ之ヲ掲示スレバ分ル、組合ト業者ノ名簿其ノ他等モ矢張リサウ云合員ノ參考資料ヲ配布セネバナラヌ時ニ、是等ノ機關ニ依ヅテ之ヲ掲示スレバ分ル、機關ガ必ズヤラネバナラヌコトガ、皇軍ノ機關ニ於テ之ヲ常ニ知ラス、サウ云フヤウナ問題以外ニ、又今日ハ色々ノ公共的ノ機關ガ必ズヤラネバナラヌコトガ、皇軍ノ機關ニ誤チガナイト思ヒマス、又取止ムベキモノハ是ハ取止ムベキモノダト云フコマスレバ、我々將來組合ヲ改組スル時ニ善處スルニ誤チガナイト思ヒマス、又取止ムベキモノハ是ハ取止ムベキモノダト云フコトヲ御示シニナツテ結構デアリマス、急ギ

ハシマセヌカラ最後ノ決定ヲ見ル迄ニ、參者ニ御示シガ願ヘレバ大變結構ダト思ヒマス〇政府委員(豊田雅孝君) 全部ニ亘リマシテ一々申上ゲルコトハ此ノ際差控ヘマスルガ、大體ノ所ヲ申上ガマスレバ略、御了承ヲ願ヘル考ヘマスノデ、ソレ等ノ點ニ付テ極ク簡単ニ申上ゲテ見タイト思ヒマス、價格協定、或ハ不合格品ノ處理、不正商標ニ對スルコト、使用人ノ取締、是等ニ付キマシテハ、統制組合ノ事業ノ第一號ノ、當該事業ニ關スル統制指導ノ中ニ入ルモノト考ヘテ居ル譯デアリマス、信用調査、其ノ他諸般ノ統計ニ付キマシテハ、第三號ノ當該事業ニ關スル調査ニ入ルモノト考ヘテ居ル譯デアリマス、ソレカラ營業費ニ關シマスル検査ハ、第四號ノ當該事業ニ關スル検査ニ該當致スモノト考ヘテ居ル譯デアリマス、其ノ他發明、登錄デアリマスルトカ、能率増進デアリマスルトカ、或ハ諸般ノ商標ニ關シマスルコトデアリマストカ、或ハ諸般ノ講習、安全施設ニ關スル事項等ニ付キマシテハ、第五號ノ統制組合ノ目的ヲ達スルニ必要ナル事業ニ入り得ルモノト考ヘテ居リマス

○中山太一君 有難ウゴザイマシタ、私ノ質問ハ是デ一應打切りマス

○男爵八代五郎造君 此ノ統制組合ヲ府縣單位デ以テ御作リニナルト云フコトニ關シテ例ヲ工業組合ノ現狀ニ付テ見マスト、事業者ノ殆ドナイ縣モアリマスシ、又東京ト大阪トハ非常ニ多イノデアリマスガ、斯ウナックテ來テ府縣單位ニ因ハレルト、隨分妙ナ形ニナリハシナイカト思ハレマスガ、其ノ場合ニハ府縣ヲ五ツナリ、六ツナリ別ノ「ブロック」ヲ括ヘテ、ソレデ以テ地域的ノ組合合

捨ヘルト云フコトニナラウト思ハレマスガ、サウ云フ風ニナリマスト事業ヲ行ツテ行ク上ニ於テ、隨分困ルコトガ起リハシナイカト思ヒマスガ、斯ウ云フヤウナコトハドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居リマスカ、例へバ^モ元利直介、喜美^{ヨシミ}、斐田^{ヒタ}、食^エ主^{ヌメ}ノ

具等ハ遞信省ノ方デ以テ或嚴重ナ規格ヲ設ケラレテ、ソレニ合格シナケレバ市場ニ出スコトガ出来ヌ、サウ云フヤウナコトガアリハシナイデセウカ、此ノ點ハ如何デセウカ

モ出來ル、ソコニ上下ノ關係デ統制ガ行ヘ
レル譯アリマスガ、施設組合ノ方ハ地域
モ狭イ地域ニ於キマシテ、極ク緊密ナル
關係ニアル業者ガ相倚リ相俟ツテ共同施設ヲ
シテ行クト云フヤウナ譯デゴザイマスノ
事、之ノ成るニ全フ自由任意ニ目哉ツテ居レ

業組合ノヤウナ營利ヲヤラナイ公益的立場
カラ公平ニ之ヲ解決スルト云フコトデ、全
業者ノ國家使命社會使命ヲ十分ニ遂行サ
レ、機能ガ發揮出來ルヤウニ思ハレテ、私
ハサウ云フヤウナ意味ニ、階段的ニ今度ノ
施設組合が設ケラレルノデヤナイカ、ト斯

ノ新製組合ノ事業ノ中ニ
製品ノ検査アリ
カニ付テ、検査ノ規格ト云フモノハ各組
合ニ依ツテ違ツテ來ルコトガ起ツテ來ハシナ
イカ、サウ云フ虞ガ絶對ニナイカ、ソレカ
ラ検査ノ合格品ト不格品トヲ檢メル目
安、目安ト申シマスカ、検査ノ手心ト云フ
事、ノト手系ニテ手系ニテシニモ^ノ事ニ及^シハ爲^ス

○政府委員 豊田雅志君 検査ニ付シテ、
テハ、只今申上ゲマシタヤウナ方法ニ依リ
マシテ、嚴正ニ實行致シテ行ク方針デゴザ
イマスガ、今御尋ノゴザイマシタヤウナ特
殊ノモノニ付キマシテハ、又其ノ特殊ノ檢
査制度ヲ排除スル譯デハナイノデゴザイマ

テ之ノ説キ全ノ旨意ニ相成ル所ノ譯デアリマス、數人或ハ十數人ガ一緒ニナッテ仕事ヲヤツタラ宜イト云フ場合ニノミニ出テ來ル建前ナノデアリマスカラ、特ニ統制組合ト縦ノ關係ニナッテ之ヲ必ズ作ツテ行カナケレバナラヌト云フモノデヘナインデアシス、准備段階ダガ當交マノノ場合ニ、

テ宜シクゴザイマスカ
ベキ性質ノモノト、斯ウ云フヤウニ諒解シ
力組合員ト同等ノ意味ニ統制會デハ扱ハル
デ御尋ネシタノデスガ、サウスルト、一有
シテモ其ノ關聯ガ文字ノ上デハ分ラナイノ
ウ即斷シタモノデアリマスカラ、ドウ見マ

モノ九枚當ニ各府縣ニ依テ遣テ來ル爲ニ
市場ニ現ハレル物ノ品位ガ非常ニ變テ來
ル、茲ニ於テ公定價格ト云フモノデ價格ガ
一定サレテ居ルト言シテモ、ソコニ妙ナ事
柄ガ起シテ來ハセヌカ、是等ニ付テドウ云
フ風ナコトヲ行ハレマスカ、腹案ヲ伺ヒタ
イト思ヒマス

○男爵八代五郎造君 私ノ質問ハ一應打切
リマス

リマス 呼び説組合が出来、シタ場合、個人ノ企業體ト併セテ是ガ統制組合ノ構成分子ニナツテ行クト云フダケノコトデゴザイマスカラ、左様御諒承願ヒマス
○中山太一君 御説明デヨク分リマシタ、ソレデハ有力ナ一組合員ト各々ヲ認メテ差支ナイモノデアリマスカ、普通ノ個人的ニ、

○政府委員(豊田雅孝君) 最後ニ仰シヤイ
マシタヤウナコトダト、御諒承願ヒマシテ
宜シウゴザイマス

○政府委員(豊田雅孝君) 組合ノ設立ニ付キマシテハ、原則ト致シマシテハ府縣單位デゴザイマスガ、業種、業態ニ依リマシテハ市或ハ郡ノ區域ニ付テモ組合ヲ設立シ得ルト云フ建前ニ致シテ居ル譯ニアリマス、検査等ニ付キマシテハ検査規定ヲ作成致シマ

○政府委員(豊田雅孝君) 施設組合ノ方ハ
純然タル共同施設本位ニ事業ヲヤツテ參ル
ノデ、アリマスノテ企業合同體ニ近イヤウナ
モノト御考ヘ願ヘバ早分リガスルカト存ジ
風ナ關係デドウ云フ風ナ聯繫ヲ以テ事業ガ
行ハレテ行キマスカ

又會社デヤルカ、個人デヤルカ分ラナイガ、其ノ事業經營體デ相當有力者ガアル、ソレカラ又施設組合ガアレバ、ソレト同様ナ一ツノ比較的力ノ有ル者ガ殖エタト云フヤウナ關係デ、特ニ組合ト組合トノ特殊ノ聯繫ガアルト云フコトニヘナッテ居ラヌヤウデア

出來ズニ、組員ノ事業資金ノ寄託ノ引受け云フヤウナ言葉ヲ使ツテ居リマスガ、元ノ商業組合ハ貯金ガ出來タノデアリマス、今度ハ施設組合ノ貯金ト云フモノハソレハソレデ以テ他ノ金融機關ニ持ツテ行ツテ預ケテシマツテ、全然統制組合ノ方ハ關係ナイトテバムニシテ、其ノ佔ウダ

シテ、検査員ヲ任命致シマシテ、之が實施ニ當ルノデアリマスルガ、検査員ヘ其ノ仕事ノ關係上各地ニ分散スルコトモアル譯デアリマスガ、隨時検査員ノ會議等ヲ行ヒマシテ、又検査長ヲ中心ト致シマス指導職絡ニ依マシテ、検査ノ統一化ヲ圖ッテ行ク考デ居

マス、從ヒマシテ施設組合ヲ作リマシタ場
合ニ其ノ施設組合ガ又統制組合ノ構成分子
ニナツテ行クト云フヤウナ關係ニ相成ルト
御考へ願ヒタイト思ヒマス

○中山太一君 サウ致シマスト、業者ノ關係
ニ於テハ統制組合ガ一段上位ニ居ツテ縱ノ
關係ニ全般共ニニ屬する施設組合ニ新規

リマス、本來カラ云ヘバ、元ノ商業組合
工業組合ノ如ク、營利ヲ目的トシテ各、職域
奉公ヲヤツテ居ルモノノ上ニ、非營利デアリ
公益的デアル別ノ……是ハ過去ノコトニナ
リマスケレドモ、同業組合ノ如キモノガ改
組サレテ統制組合トナリ、サウシテ其ノ業
者ノ中ニ一方ハ資本、一方ハ配給、比ノ各

○政府委員(豊田雅孝君)　統制組合ハ先程
來申上ガマシタ通り、統制ノ爲ニ必要ナル
限度内デナケレバ經濟的事業ガ出來ナイト
云フコトニ相成ツテ居リマスノデ、金融事業
ニ付キマシテモ其ノ制限ガアルモノデアリ
スカ

○男爵八代五郎造君　此ノ組合ノ検査ト云
フモノハ、物ニ依ツテハ餘リニ權威ガナイモノニナリハシナイカトモ思ヘレマス
ガ、如何デゴザイマセウカ、例ヘバ電氣器

關係ニ於テ其ノ下ニ屬ハル別組合……其
ウ云フヤウニ見ルノガ至當デゴザイマセウ
力

者ノ中ニ一ノハ生産ニ一ノハ販賣也。行
變ツタ職域ヲ持ツテ居ルモノガ團結シテ其ノ
使命遂行ニ最善ノ方法ヲ以テスル方ガ一番
便利デヤナイカ、サウシテ商ト工トノ利害
相反スル衝突ハ其ノ上ノ統制組合、或ハ同

マスカラ、事業資金ニ必要ナル限度ニ於テ
ノ金融的ナ事業ヲヤルト云フコトニ相成ツ
テ居ル譯デアリマス、施設組合ノ方ハ其ノ
制約ガアリマセヌ爲ニ、賃金ニ付キマシテ

- モ廣ク金融的ナ事業トシテ併セテヤリ得ル
ヤウナ建前ニ致シテ居ル譯デアリマス
○千石興太郎君 サウスルト、施設組合ノ
方ノ貯金ハ矢張リ普通ノ金融機關ニソレヲ
預金スルト云フコトニナルノデスカ
- 政府委員(豊田雅孝君) 左様ナコトニ相
成ル譯デアリマス、併シナガラ商工組合
中央金庫トノ關係ハ、從前ノ商業小組合或
ハ工業小組合ト同様ノ關係ニナッテ居リマ
ス
- 千石興太郎君 ソレカラ第九條ノ事業ノ
申ノニ取扱品ノ仕入、販賣トアリマスガ、
此ノ販賣ト云フノハチヨット私ニハ分ラヌ
ノデスガ、是ハ矢張リ組合員外ノ、例ヘバ
商業ノ方ニ觀スル所ノ統制組合ナラバ、是
ハ一般ノ消費者ニ販賣スルト云フ意味デア
リマスカ、或ハ又仕入レタ物ヲ組合員ニ販
賣スルト云フ意味デスカ、チヨット分リマセ
スカラ伺ヒマス
- 政府委員(豊田雅孝君) 製造業者ガヤリ
マス共同販賣、是等ヲ主トシテ考ヘテ居ル
譯デアリマス
- 千石興太郎君 商業者ノ方ハ別ニ御考ニ
ナッテ居ラヌノデスネ、大體ニ於テ工業者ノ
方ヲ御考ニナッテ、商業者ノ方ハ御考ニナッ
テ居ラヌノデスネ
- 政府委員(豊田雅孝君) 主トシテ製造業
者ノ共同販賣ヲ考ヘテ居リマスガ、商業者
ニ付キマシテモ必要ニ應ジテ共同販賣ト云
フコトモ考ヘラレル譯デアリマスガ、實際
問題ト致シマシテハ商業者ノ方ハ共同仕入
ガ主タルモノニナルト考ヘマス
- 千石興太郎君 此ノ統制組合ノ方ノ工業
デゴザイマスネ、此ノ工業ト云フモノハ極メ
テ廣イ言葉デアリマスガ、詰リ何ト申シマス
- 政府委員(豊田雅孝君) 左様ニ御讀解
イマスネ
- 政府委員(豊田雅孝君) 食料品關係、或
ハ薪炭關係、之等ニ付キマシテハ主務大臣
ガ農林大臣ト相成ル譯デアリマス
- 千石興太郎君 大體ニ於テ又今迄通リニ
コトニナルト思ヒマスガ、今後ハ是ハドウ
ナリマスカ
- 政府委員(豊田雅孝君) 食料品關係、或
ハ薪炭關係、之等ニ付キマシテハ主務大臣
シマスカ、主務官廳、是ハドウ云フヤウニ
ナリマスカ、矢張リ今ノ奴ニ依ルト、或モ
ノハ是ハ、農林省ガ主務官廳デアルト云フ
コトニナルト思ヒマスガ、何故私ハサウ申
コトニナルト思ヒマスガ、斯ウ云フ考ヘ方カラ若シ
ベ、營利本位ノ、營利追求ノ一つノ機構ト
シテ發達致シマシタケレドモ、ソレヲ
今日ノ時代ニ尙且株式會社ト云フモノハ營
利本位ダト云フ、斯ウ云フ考ヘ方カラ若シ
云フ規定ダケアレバ宜シイノデアリマス、
サウシテ一ツノ組合制度ニシテ、若シ必要
ガアル場合ニハ國家ガ設立ヲ強制シタリ、
或ハ統制組合ノ設立ヲ命ズル、而モ其ノ統
制組合ガ氣ニ入ラナケレバ國家ガ之ニ對シ
テ變更ラ命ジテ、ドウ云フヤウニデモ命ジ
得ルト云フコトヲ「アルト」云フコトヲ「別ニ
アルト」云フコトヲ「別ニ」御檢討願ヒタイ、例
ヘバ「ドライツ」ノ如キハ、株式會社ノ本質ト
- カ、農業方面ニ關係スル所ノ、農業工業ト云フ
トチヨットオカシイガ、加工工業デスネ、サ
ウ云フヤウナモノハ矢張リ此ノ工業ノ中ニ
モ含マレルト云フオ考デアリマスカ、サウ
デナク、サウ云フモノハ是ハ今迄通り別ニ
扱ツテ行クト云フオ考デアリマスカ
- 政府委員(豊田雅孝君) 此ノ商業、工業
等ノ組合ハ從前考ヘテ居リマシタ商業、工
業ト同ジニ考ヘテ居ル譯デアリマス
- 千石興太郎君 サウ致シマスト矢張リ從
前ノ重要產業同業組合ト云ヒマスカ、重要
產業同業組合法ノ申ニ色々矢張リ農業方面
ノ加工品モアルト云フヤウナコトガアリマ
スガ、ソレト同ジヤウニ考ヘ、又其ノ他ニ
於テモ今迄ノヤリ方デ以テ考ヘテ行クト云
フ風ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ
- 政府委員(豊田雅孝君) 今迄通リノ考ヘ
方デ行クモノト御詫承ヲ願シテ宜シウゴザ
イマス
- 千石興太郎君 サウスルト此ノ統制組合
ノ、矢張リ主務官廳ト申シマスカ、何ト申
シマスカ、主務官廳、是ハドウ云フヤウニ
ナリマスカ、矢張リ今ノ奴ニ依ルト、或モ
ノハ是ハ、農林省ガ主務官廳デアルト云フ
コトニナルト思ヒマスガ、斯ウ云フ考ヘ方カラ若シ
ベ、營利本位ノ、營利追求ノ一つノ機構ト
シテ發達致シマシタケレドモ、ソレヲ
今日ノ時代ニ尙且株式會社ト云フモノハ營
利本位ダト云フ、斯ウ云フ考ヘ方カラ若シ
云フ規定ダケアレバ宜シイノデアリマス、
サウシテ一ツノ組合制度ニシテ、若シ必要
ガアル場合ニハ國家ガ設立ヲ強制シタリ、
或ハ統制組合ノ設立ヲ命ズル、而モ其ノ統
制組合ガ氣ニ入ラナケレバ國家ガ之ニ對シ
テ變更ラ命ジテ、ドウ云フヤウニデモ命ジ
得ルト云フ建前ニシテ置ケバ、組合制度ト

考モ私ハアリ得ルト思ヒマス、ソレヲ此ノ法案ヲ通覽シテ、何カ知ラヌガ、組合員ノ本質ニ於テ必ズシモ二ツノ制度ト云フモノヲ置クト云フコトガドウシテモ十分納得ガ行キ兼ネルノデゴザイマシテ、ソレデ實ハ先程來個々ニ付テ御質問ヲ申上ゲタ譯デアリマス、是ハ併シ意見ニ瓦ルコトデアリマシテ、或ハ大臣ガオ出デノ時ニ伺ッタ方ガ適當カト存ジマスカラ、強ヒテ此ノ際答辯ヲ別ニ求メル意味デヤアリマセヌガ、併シ唯十分納得ガ行キ兼ネルカラ、此ノ點ニ付テ若シ何カモウ少シ私ヲ啓發スルニ足ル御説明デモアレバ伺ヘレバ幸ト思ヒマス、是デ私ノ質問ハ終リマス

○政府委員(豊田雅孝君) 最初御尋ノ、統制規程關係ハ理事長ガ取定メルト云フコトニ

アリマス、唯統制組合ノソレハ統制事業ヲ

ハモウ少シ私ヲ啓發スルニ足ル御説明デモアレバ伺ヘレバ幸ト思ヒマス、是デ私ノ質問ハ終リマス

○吉野信次君 前段ノ二十二條ノ規定ハ、

マシテ、甚ダ勝手デゴザイマスガ、私チヨット

付テノ法文ノ根據デアリマスガ、總會デ決議スベキ事項ハ第三十二條ニゴザイマス通

ルシハ純然タル經濟的事業ノミヲ行ヒマス

リ制限セラレテ居リマスノデ、第三號ニ命

テ單ニ經濟的事業ヲ、親密ナル關係ニアル

令ヲ以テ定メラレマシタ付議事項ニ致シ得

テ、却テ色々ト不更デアラウト思イマスル

ル組合ニ對シマシテハ少シ大掛リ過ギマシ

ノデ、煩雜ヲ避ケマスル爲ニ統制中心ノモノ

ニ付キマシテハ統制組合制度ヲ、然ラズシ

テ、却テ色々ト不更デアラウト思イマスル

得ガ行キ兼ネルカラ、此ノ點ニ付テ若シ何

カモウ少シ私ヲ啓發スルニ足ル御説明デモ

アレバ伺ヘレバ幸ト思ヒマス、是デ私ノ質

問ハ終リマス

○吉野信次君 前段ノ二十二條ノ規定ハ、

是ハ、左ニ掲タル事項ハ總會ノ議決ヲ經ベ

シテアリマスカラ、必ズ是ダケノコトハ總

會ニ掛ケロト云フダケノ規定デゴザイマス

ガ、其ノ他ノコトハ總會ニ掛ケルカ掛ケナ

イカハ定款ニ書ク、定款ニ依ッテ自由ニ決

メ得ルノデアリマスカラ、必ズシモ理事長

シテアリマスカラ、必ズシモ理事長

ガ決メルノダト云フ解釋ハ、此ノ規定カラ

取計ラヒタイ、斯様ニ思ッテ居リマス、ソレ

デハ之ヲ以テ散會致シマス、明日ハ午後一

時カラ開會致シマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレニ、丁度

河瀬子爵カラモ農林大臣ノ出席ノ要求モゴ

ザイマスルカラ、明日ノ午後左様ナコトヲ

御答辯ア願ヒタイト思ヒマス

○伍堂卓雄君 今日申述ベマシタコトヲ重

ナリマセヌノデ、二時ニ委員會ヲ開會致シ

タイト思ヒマスガ宜シウゴザイマセウカ

ナリマセヌノデ、二時ニ委員會ヲ開會致シ

昭和十八年二月三日印刷

昭和十八年二月四日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局